

九州電力グループ経営の基本的な考え方

九州電力グループは、各社の自立を基本に、以下のグループ全体での経営の基本的な考え方を共有し、グループ一体となった経営を推進していきます

1 基本理念

私たちは、いつの時代においても、お客さまに電力・エネルギーをしっかりお届けするとともに、社会・生活の質を高めるサービスを提供することを通じ、快適で環境にやさしい持続可能な社会の創造に貢献します

2 経営姿勢

私たちは、お客さまや地域社会をはじめとする事業活動に関わる全ての方々と共に考え、行動することで、持続的に企業価値を生み出していきます

- 私たちは、お客さまの声を聴き、お客さまにとって価値のある商品・サービスをまごころを込めてお届けします
- 私たちは、公正な事業活動、責任ある環境活動、地域への貢献を果たすとともに、地域・社会との協働による持続可能な地域・社会づくりに貢献します
- 私たちは、すべてのビジネスパートナーと公正な取引を行い、相互の信頼関係を築き、共に価値を生み出します
- 私たちは、社員一人ひとりが仕事を通じて働きがいを得て、成長していく組織をつくります
- 私たちは、社会のニーズに応え続けていくとともに、絶え間ない改善に取り組むことを通じ、財務的な成果を生み出します

3 事業領域

私たちは、お客さまの快適で環境にやさしい暮らしの創造に向け、「環境にやさしいエネルギー事業」を中心として、社会的意義の大きな事業に取り組めます

- 「環境にやさしいエネルギー事業」
 - 九州におけるエネルギー事業
九州における責任あるエネルギー事業者として、エネルギー・地球環境問題に対する積極的な取り組みを進めます
 - 海外におけるエネルギー事業
対象国・地域におけるエネルギーの安定供給や効率向上、地球規模でのCO2削減に貢献します
- 「社会・生活サービス事業」
保有するグループの有形無形の経営資源を活用し、社会的な意義の大きい事業を展開します